

# 学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.47

## 遠山郷での活動を通じて

和歌山大学観光学部4回生

ほんだ もえ  
本田 萌 (大阪府大阪市)

一昨年度に引き続き、昨年度、和歌山大学観光学部地域インターンシッププログラム(LIP)の活動の一環として、「道の駅遠山郷を核とした地域活性化」をテーマに活動を行わせていただきました。遠山郷を再び訪れ、魅力ある観光資源が数多くあることを再認識しました。また、新規メンバーとともに遠山郷の雄大な自然や歴史ある文化、地元を愛する人の魅力に触れることができました。

昨年度は、前回より現地の施設を細かく見て回ることによって遠山郷の現状把握を行い、現地の方々への聞き取り調査や、以前に実施した遠山郷への来訪者の意識を知るためのアンケート調査の分析結果を踏まえた地域の活性化に関するご提案をさせていただきました。

活動を通じ、遠山郷では、常日頃から地域について話し合う場が設けられ、ますます地域振興のための動きが活発化していることがわかりました。そして、遠山郷での取り組みから、これからの地域がどうあるべきかについて学ぶことができました。



遠山郷での施設訪問